

新型コロナワクチン追加(3回目)接種4月以降の集団接種日程

コールセンター【電話017-715-5900】または市ホームページの予約ページからご予約ください。

接種会場	接種予定日					
市民健康 づくりセンター	4/5(火)	4/9(土)	4/10(日)	4/12(火)	4/16(土)	4/17(日)
	4/19(火)	4/23(土)	4/24(日)	4/26(火)	5/7(土)	5/8(日)
	5/10(火)	5/14(土)	5/15(日)	5/17(火)	5/21(土)	5/22(日)
	6/4(土)	6/5(日)	注1) 国からの供給状況を踏まえ、接種日ごとに使用するワクチンが異なります。 注2) 予約可能日は、毎月10日・20日・30日に更新予定です。			
稲垣交流センター	5/28(土)	5/29(日)				

新型コロナワクチン3回目接種の前倒しについて

国の方針を受け、18歳以上のすべての方が、**2回目接種を行った日から6カ月経過**すると3回目の接種が受けられます。接種券は、接種可能月の前月に順次発送していますので、接種済券の2回目接種日を確認してご予約ください。

青森県武田／モデルナ社ワクチン広域追加接種センターを設置

県では、新型コロナワクチンを2回接種済の方を対象とした武田／モデルナ社ワクチン広域追加接種センターを設置しています。

▼会場：弘前広域追加接種センター(鳴海病院) 接種日：3/11(金)、3/14(月)、3/18(金)、3/25(金)、3/28(月)

八戸広域追加接種センター(八戸赤十字病院) 接種日：3/22(火)

▼対象者：つがる市が発行した追加(3回目)接種券をお持ちの方(18歳以上)

▼予約方法：インターネット(詳細は県ホームページ)または青森県コールセンター(電話0570-550-317)

▼注意事項：初回(1・2回目)接種券では接種できません。住所地は問いません。初回(1・2回目)接種のワクチンの種類は問いません。2回目接種を終了した日から6カ月経過していない方は接種できません。



県ホームページ

【個別接種に関するお知らせ】

ファミリークリニック☆希望での個別接種をご希望の方は、直接クリニックへお問い合わせください。

【問い合わせ先】健康推進課 電話42-2111(内線303)

手話奉仕員養成講座受講生募集

聴覚障害者の生活や福祉制度について理解と認識を深め、日常生活に必要な手話を習得します。

入門課程(初心者向け)

- ▼日時：5月13日～11月11日 毎週金曜日 19時～20時30分
- ▼場所：五所川原市中央公民館 第一会議室
- ▼内容：手話実技・講義・交流
- ▼対象：聴覚障害者との交流を希望し、手話を学びたい16歳以上の方
- ▼定員：15人
- ▼受講料：無料(テキスト代実費3,300円税込み)

基礎課程

- ▼日時：4月19日～10月18日 毎週火曜日 19時～20時30分
- ▼場所：松の館 会議室B
- ▼内容：手話実技・講義・交流
- ▼対象：入門課程修了者
- ▼定員：12人
- ▼受講料：無料



▼申し込み：往復はがきでお申し込みください。入門課程は4月20日(水)必着、基礎課程は4月4日(月)必着
※受講の可否は返信用はがきでお知らせします。

往復はがきの書き方

- ①「往信のあて先」は、〒037-0632 五所川原市高野字柳田245-1 西北五ろうあ協会手話対策部あて
- ②「往信の裏」には、受講希望課程名・氏名・生年月日・電話番号を必ず記入してください。
- ③「返信のあて先」は、申込者の住所とお名前を必ず記入してください。「返信の裏」は白紙のままをお願いします。

【問い合わせ先】市役所福祉課 電話42-2111(内線241・248)
西北五ろうあ協会手話対策部 工藤 FAX29-2421

つがる市型小中一貫教育が4月からスタート

令和4年度から、市内全ての小中学校で小中一貫教育の取り組みをスタートし、数年かけて充実・発展させていきます。

小中一貫教育とは？

小学校から中学校までの義務教育9年間、一貫性をもたせた教育活動を行うものです。小中学校の教員が校種の垣根を越えて、子どもを育てる教育の仕組みです。

小中一貫教育のメリットは？

子どもたちにとって、小学校から中学校に進学した際に生じる、学習面や生活面での不安感（いわゆる「中1ギャップ」）が軽減され、スムーズに学校生活になじめる効果があります。

学校にとって、小学校から中学校までの9年間、学習面・生徒指導面で一貫した指導をすることで、学びのロス無くし、より効果的な教育を行うことができます。

つがる市型「小中一貫教育」の特色

第1学区（木造中学校・向陽小学校・穂波小学校・瑞穂小学校）、第2学区（森田中学校・森田小学校）、第3学区（柏中学校・柏小学校）、第4学区（稲垣中学校・稲垣小学校）、第5学区（車力中学校・車力小学校）の枠組みで一貫した教育を行います。

3本の柱を中心に、一貫した教育をすすめます。

柱1 グローバル科：つがる市の強みである英語教育・国際理解教育を小中一貫して推進。

柱2 つがる市型「郷土学」：縄文文化、チェスボロー号遭難、本市出身の世界的天文学者故一戸直蔵博士等、本市が誇れる教材を9年間で系統的に学習。

柱3 キャリア教育：自分の生き方を考え、将来の夢や志に向かってがんばる心を育てる教育を9年間で系統的に学習。

つがる市型「小中一貫教育」の柱である、つがる市型「郷土学」やキャリア教育は、保護者・地域の皆さまの協力が不可欠です。「コミュニティ・スクール」や「地域学校協働活動」と連動させながら、社会全体で「小中一貫教育」をすすめるために、ご協力をお願いします。



【問い合わせ先】 教育総務課 電話49-1201

新婚生活応援事業 新婚夫婦世帯に家賃補助します

対象世帯(①～⑥の全てを満たす世帯)	①申請日において、婚姻の届け出の日から1年以内の夫婦で、夫婦いずれも届け出時に40歳未満の世帯 ②子育て・若年夫婦世帯移住応援事業の対象でない世帯 ③他の公的制度による補助等を受けていない世帯 ④同居する全員が市税等を滞納していない世帯 ⑤自治会に加入（加入予定）している世帯 ⑥5年以上市内に定住する意思のある世帯
対象住宅	市内の民間賃貸住宅で、賃貸借契約の締結者が夫婦のいずれかであること
補助内容	実質家賃額の1/2(千円未満切捨て)上限1万5千円 ※実質家賃額とは、賃借料(駐車場代、共益費等を除く)から住宅手当を差し引いた家賃額
対象期間	最長60月(年度を前期・後期に分けて年2回支払) ※4月分家賃から補助を受けるためには、3月中に申請が必要です。該当する方は早めに申請してください。
申請方法	申請書に必要書類を添えて直接提出(持参)してください。予算の範囲内で補助します。申請書などは地域創生対策室の窓口に備え付けているほか、市ホームページからも取得できます。詳細は市ホームページ(QRコード)をご覧ください。



【問い合わせ先】 地域創生対策室 電話42-2111 (内線361)